

第 16 回議会報告会 報告書

地域名	広谷地域		
年月日	平成 29 年 10 月 19 日 (木)	会場名	広谷地域福祉コミュニティセンター
開始時間	19 時 30 分	終了時間	21 時 10 分
参加数	男性 9 人	女性 0 人	合計 9 人
班 長	田路 之雄	司会者	田路 之雄
報告者	田村 和也	書記	西谷 昭徳
班員名	田路 之雄、西谷 昭徳、田村 和也、深澤 巧		
	市 民	対 応	
報告に対する質疑	<p>① 文化会館の建設場所はグンゼ跡地に決まっているのか。多額の費用をかけるので、議会も慎重に審議してほしい。市は市民の意見を聞くようなことをしないのか。</p> <p>② 但馬の図書館が連携して検索や借り出しのネットワークは考えられないか。</p>	<p>① 検討委員会の中で数カ所の候補地から答申を受け、「今用地取得の交渉をしている」と報告を受けている。春以降に 18 校区でタウンミーティングを開き意見を聞いている。</p> <p>② 図書館は子育て支援の大事な鍵となる施策である。広域的な連携は必要である。</p>	
意見交換会での質疑	<p>① CO2 の排出量の売買(カーボンオフセット) はできているのか。市内の森林整備の財源となるのか。</p> <p>② 報告会で人口減少などの課題について議員や委員会が今取り組んでいることの報告が必要だ。</p> <p>③ 政治倫理の問題が連続している。残念だ。</p> <p>④ 23 号台風の降雨量や洪水について科学的なデータを把握調査し、今後の災害予測に役立てる取り組みをして防災施策を提案されたい。</p> <p>⑤ 北近畿道の延伸で養父市は通過点になってしまう。高柳のインター周辺で観光設備が必要である。道路を使ってお金が地元へ落ちる仕組みがない。道の駅は降り口等のアクセスをもう少し考えて建設してほしい。インフラ整備してのまちづくりが必要なのではないか。</p>	<p>① 取引は少量である。税制改革の中で森林環境税の新設が予定されており、養父市議会も森林環境税創設の連盟に加入している。市町村独自の森林整備に有効に使えるよう要望している。</p> <p>② ご意見としてお聞きした。</p> <p>③ ご意見としてお聞きした。</p> <p>④ 今はパソコンで 10 分毎の詳細な雨量データが見られる。議員の一般質問でそのような提案ができるようにしていきたい。</p> <p>⑤ ご意見としてお聞きした。</p>	

	市 民	対 応
その他 (提言など)	<p>① 広谷地区の住宅分譲地開発でゴミ箱、消火栓、防犯灯の設置が必要であるのに造成計画に想定されていない。分譲後に区が設置を検討しても、業者は場所がない、費用がかかるなどの対応をされる。行政が指導し、場所を確保してから開発させるべきではないか。消火栓の設置を断られたケースがある。</p> <p>② 地域局の河川監視カメラの映像が夜間は暗くて見えない。危険度がわかるように明るく映してほしい。</p> <p>③ 地区の問題点とか要望を拾いあげてほしい。「かざりや」のところの道の拡張を要望し続けているが長年対応されていない。議員も関心を持ってほしい。通学路になっていて車の通過などあり危険である。実態を見て住民と一緒に考えてほしい。そのような議員は今までいない。</p> <p>④ 旧八鹿町のまちづくりについて、議員は八鹿駅前の衰退をどう考えているのか。近代的な駅前開発が必要だ。文化会館も他の場所のほうが利便性が良く、Yタウンの近辺でもよい。八鹿駅前構想を考えるべきで、ゲンゼの場所は反対である。</p>	<p>① ご意見については、持ち帰る。住宅地開発で公共的に最低限に必要なものはどのような方針で対応しているのか調べてみる。しかるべき回答をさせてもらう。</p> <p>② 当局に伝える。</p> <p>③ 要望書を頂ければ、全議員配付している。緊急性や危険度の高いものは委員会で調査などを行い、予算を付け早期に事業化させた案件もある。</p> <p>④ ご意見としてお聞きした。</p>
	備考 なし	

議会報告会を実施したので、上記のとおり報告いたします。

平成 29 年 11 月 2 日

報告者 3 班 班長 田路 之雄

